

超硬ホールソー

TRIPLE COMBO SERIES

[トリプルコンボシリーズ] 取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
製品を「より安全に」「より効果的に」ご使用頂くために、必ずこの取扱説明書をお読みください。また、この取扱説明書は、製品を廃棄されるまで大切に保管してください。

ご使用の前に

ボディ交換方法

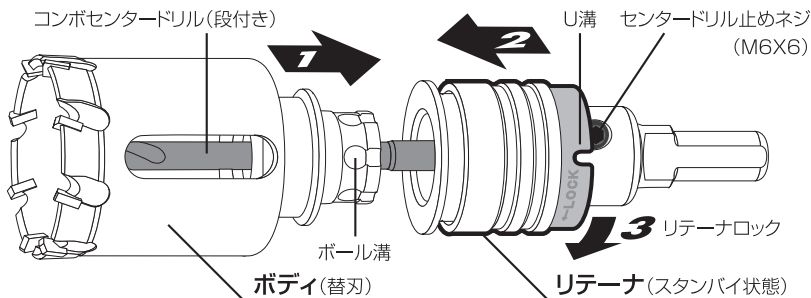
コンボシリーズはワンタッチ作業でボディ交換を可能にするシャンクシステムです。
脱着操作前に、シャンクを電動機に取り付け、必ずボディを上向きにしてから作業してください。

●ボディ(替刃)の取り付け

- ①ボディをシャンク側装着穴に軽く挿入し、回転させて一段下がる位置を探す。
 - ②その位置で、「カチッ」と音がするまで押し込みます。
(リテーナが瞬時に押し上げられ、固定が完了します)
 - ③最後にリテーナロックをかけて使用してください。
- ※ボディ取り付け前にリテーナーがスタンバイ状態であることをご確認ください。ロックされている場合はリテーナーを刃先と反対方向に引張りのスタンバイ状態にしてください。

●ボディ(替刃)の取り外し

- ①シャンクを抑え、オレンジリングを刃先に向かって時計回りに止まるまで回転させ、リテーナロック機構を解除。(U溝からピンが見える状態)
 - ②ボディを上向きにし、リテーナを止まる位置まで引き下げると、ボディが飛び出します。
 - ③ボディをそのまま取り外してください。
- 使用後のボディは熱くなりますので、取り扱いに十分注意してください。



※リテーナロックが出来ない場合、ボディが正常に取り付けられていない可能性がありますので、再度取り付けをご確認ください。



ボディ(替刃)の取り付け、取り外しの際は必ず電動機をコンセントから外して作業してください。

ご使用方法

①ご使用になる前に今一度「製品に異常はないか」「ボディ(替え刃)・センタードリル・電動ドリルの選定は間違っていないか」「電動機は回転モードになっているか」確認してください。

「異常」「間違い」が発見されたら、そのままでは使用しないでください。

②電動ドリルの始動スイッチが切れていること、電源用コンセントが抜いてあることを確認してください。

③各電動機の作業指示に従い、正確にチャックしてください。

④穴あけすべき位置の中心にセンタードリルの先端を押し付け、電動ドリルをしっかりと保持して回転させてください。

※センタードリルが振れる、シャンク部が振れる、ボディが振れるなど異常現象がある場合は、各製品の仕方など再チェックしてください。

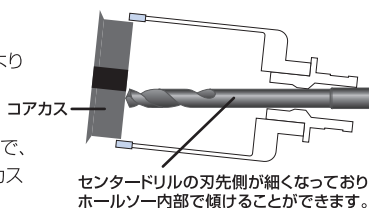
※被削材を動かないようにしっかりと固定してください。被削材が動くと、刃物寿命が短くなるばかりでなく、ケガや被削材に傷を付ける可能性があります、危険です。

⑤センタードリル貫通後、静かに押しつけて穴あけします。

⑥穴あけ完了後、電動機の回転を止めてから被削材より引き抜きます。

コアカス排出機構(PAT.)

ボディの特殊加工とコンボセンタードリルの組み合わせで、センタードリルをボディに斜めに挿入できるため、コアカス除去の作業効率がアップします。



使用上の注意

①脱着作業は、ボディが上向きになるようにしてください。下向きの場合、ボディを落下させてしまう可能性があります。

②使用直後のボディやシャンクの熱にご注意ください。

③ボディの切れ刃や、センタードリル刃先は鋭利ですので、取り扱いに注意してください。

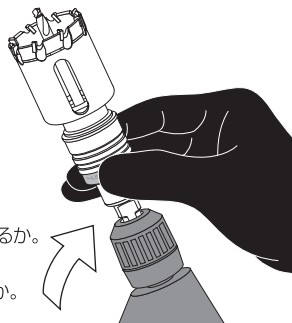
穴あけ作業前の確認

穴あけ作業に入る前に、以下の確認をお願いします。

①ボディ装着時、コンボシャンクと、ボディとがしっかりと固定されているか。

②センタードリルが、しっかりとネジ止めされているか。

③電動機チャッキングが、しっかりとシャンクの三面部で固定しているか。



保守・管理

①ご使用後は、付着している切りカス、水分等を綺麗に拭き取ってください。

特に「刃先」「シャンク部」は、切りカス等が固着すると再使用できなくなる事もあります。

②長時間ご使用にならない場合はゴミなどを綺麗に拭き取った後、油など防錆効果のあるものを塗布しておいてください。

③可動部分には、ときどき注油してください。

④その他ご不明の事がございましたら、最寄りの弊社営業所へお問い合わせください。

トリプルコンボについて

主な被削材	金属サイディング/鋼板(25mm厚)/ステンレス(10mm厚)/パイプ材 アルミ板(5mm厚)/合板/FRP/樹脂材	
特長	<ul style="list-style-type: none"> ● 3枚組刃によるスムーズな切れ味。 ● ボディ+段付きセンタードリルのコアカス排出機構(PAT.)で作業効率アップ。 ● 被削材貫通時のボディ脱落防止のため、リテーナーロック機構を採用。 ● ボディ(替刃)のワンタッチ脱着が可能。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">3枚組刃ボディ</div>
有効長	35mm (貫通可能口径: 30mm以上)	
適合電動機	<ul style="list-style-type: none"> ● 電気ドリル/振動ドリル(回転モード) ● 軽量ハンマードリル(回転モード) <p>※シャック変換アダプターは使用しないでください。刃先損傷の原因となります。</p> <p>※使用中は逆回転させないでください。刃先損傷の原因となります。</p>	<p>⚠ シャック三面部をしっかりチャッキングしてください。</p> <p>⚠ センタードリル貫通後に被削材に刃先を強く当てないでください。</p>

トリプルコンボ(替刃)

COM-TRN21B~53B

ツバ無し

21
~
53
mm

3枚組刃 軽くスピーディーな穿孔

シャック使用可

COM-TRN60B~110B

60
~
110
mm

シャック専用

コンボシャック

ワンタッチ脱着

軽いワンタッチ作業でボディ交換

Sタイプ

COMSK-ST-S (ST)

COMSK-SD-S (JSDS)

ロック機構

オレンジリングを90°回し脱着機構をロック

専用防塵カバーを装着可能

防塵カバーワンタッチ脱着

COMSK-ST-L (ST)

COMSK-SD-L (JSDS)

Lタイプ(防塵カバー対応)

コンボセンタードリル PAT.

ステップ付き 段付き

CDH-6X110KSC

CDH-6X110K

センタードリル貫通時の衝撃からボディ刃先の超硬チップを防御

板厚15mm以上の被削材に穴あけに最適

コンボボディに斜め挿入できるので、コアカス除去作業が容易。

トリプルコンボ 使用上の注意

- ①使用前に、刃先に損傷がないか調べてください。
- ②電気ドリル・軽量ハンマードリルは必ず回転モードでご使用ください。振動・打撃モード、またはインパクトモードでの金属穿孔では超硬刃先が欠けを起こします。
- ③電動機へのチャッキングは、各電動機の作業指示に従いしっかりと固定し、刃物が振れたり、抜け落ちないようにしてください。
- ④噛み込みやチップ欠けを引き起こしますので、穴あけ時の回転数は極度に低下させないでください。
- ⑤チップ欠けを起こしますので、刃先を硬いものにぶつけたり、センタードリル貫通時に被削材に強く押し当てないでください。
- ⑥10mm以上の厚鋼板への穴あけや連続穿孔は、刃先の加熱に注意し、切削液を使用するか、穴あけを中断して刃先の冷却を行ってご使用ください。
- ⑦曲面への穴あけの場合、曲面中心軸に向かって真直ぐに穴明けを行なってください。斜めに穴あけを行なうと、抜けカスのコア内への詰まりや、センタードリルの破損に繋がります。
- ⑧大口径の穴あけでは、安全のためクラッチ付電動機をご使用ください。またはドリルスタンド等で固定した上で穴あけ作業を行なってください。

警告

- ①作業に適した服装で作業を行ってください。
特に切り屑等が目に入らないように、保護メガネを着用してください。
- ②作業環境を整えてから行ってください。
高所、可燃性物質のある所、暗所、雨中、湿地にての作業は足場確保、落下防止、引火防止、感電防止などの安全を確保してから行ってください。
- ③使用前、製品に損傷がないかを点検し、損傷があるときには絶対に使用しないでください。
- ④電動機に着脱する際は、始動スイッチが切れていることを確認し、必ず電源プラグをコンセントから抜いた後、行ってください。
- ⑤穿孔時の摩擦により製品本体、切り屑、穿孔面は高温になっております。
絶対に素手で触れないでください。
- ⑥改造は絶対にしないでください。
- ⑦回転中の回転部分、特に刃先には手を触れないでください。
- ⑧使用中に異常を感じたときは、使用を中止し、製品・電動機を点検してください。
- ⑨記載用途以外の使用は、メーカーに必ずお問い合わせください。
- ⑩使用する電動機の取扱説明書をよくお読みになった上でご使用ください。

注意

- ①作業以外には作業場の周囲に近づけないでください。
- ②刃部は鋭利ですので、素手では触れないでください。
- ③使用後は注意深く手入れをしてください。
- ④交換部品は製品の仕様にあったものをご使用ください。
- ⑤使用する電動機の仕様にあった製品・サイズをご使用ください。
- ⑥シャック変換アダプターは使用しないでください。刃先損傷の原因となります。
- ⑦使用中は逆回転させないでください。刃先損傷の原因となります。

製品の品質に関しましては万全の体制で取り組んでおります。万一、欠陥・不良等の場合には、お手数ですが、製品と当取扱説明書を添えてご購入店にお持ち下さるか、弊社本社宛に発送してください。また、本製品は改良のため、仕様および形状を予告なく変更することがあります。ご了承ください。

unika
ユニカ株式会社

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-10-6
TEL.03-3864-8711 FAX.03-3864-7746

東京／大阪／福岡／仙台／名古屋／北海道／岩手／群馬

2104A10UN-NS